

# 東京都太陽光パネル 義務付けの問題点

キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 杉山大志

# 東京都の条例改正案

- 新築住宅への太陽光パネルの設置義務付け
- 義務付けの対象はハウスメーカーなど住宅供給事業者
- 12月に都議会へ提出、2025年4月から施行予定



(東京都資料)

# ① 人権： 強制労働への関与

- 世界の太陽光パネルの8割が中国産、半分がウイグル。
- 中国のシェアは95%に達する見込み
- ウイグルのジェノサイド認定していないのはG7で日本だけ
- 太陽光パネルを名指しでG7が批判

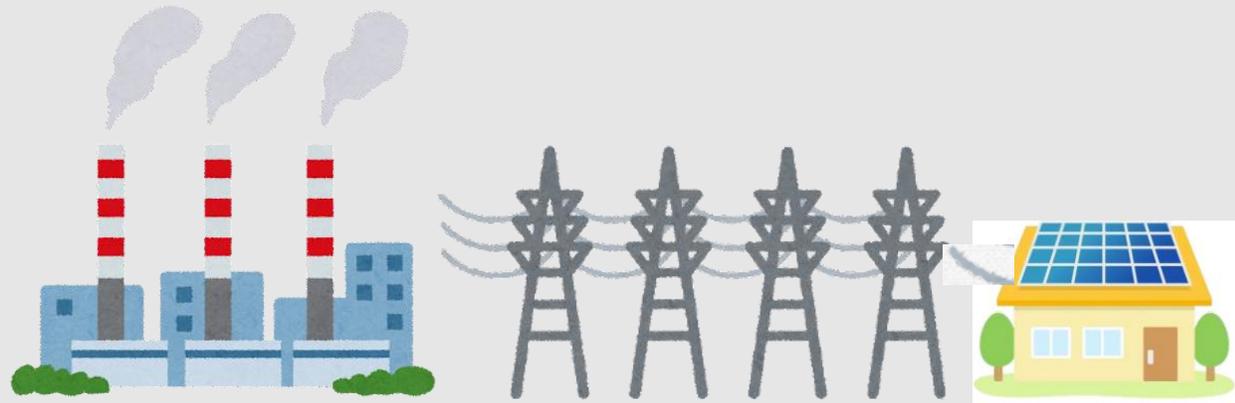


- 米国は2022年6月に法律で全面輸入禁止
- EUも輸入禁止法案を9月に検討開始。2年後には禁止？
- 東京都は2025年4月から義務付けの方針
- 東京都「事業者は人権尊重を」・・・無理難題



## ② 経済： 国民負担

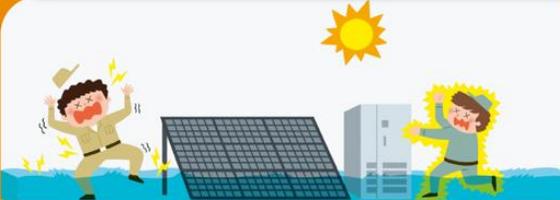
- 国交省「150万円のパネルを設置しても15年で元を取れる」
- 太陽光は本質的に二重投資。
- 太陽光の本当の価値はせいぜい火力発電の燃料費節約分だけ＝50万円
- 残り100万円は国民全般の負担 ⇒「付け回し」を都民が望むか？
- 「元が取れる」のは電気料金制度が太陽光を優遇しているから。⇒制度が変わり元が取れないリスク。
- 東京都Q&A・・・「元が取れる」として、国民負担に言及なし



### ③ 防災：水没時の二次災害

- 東京都の大規模水害予測：江東5区で最大10メートル以上の浸水が1～2週間続く。
- 水没した太陽光には感電の危険。
- 感電による二次災害、避難・救助・復旧の遅れで、人命の危険。
- 東京都Q&A:「まだ事例は無い」「専門家へ依頼」

太陽光発電システムの  
水害時の  
**感電の危険性**について



水害などで水没・浸水した太陽光発電システムに**接近**や**接触**することにより**感電**する**おそれ**があります！

- 台風や大雨、局所豪雨の影響により、太陽光発電システムが**水没・浸水**し**破損**している場合があります。太陽光発電システムはこのような場合でも**光が当たれば300V以上の電気を発電**をします。
- 水没・浸水をした太陽光発電システムに**接近・接触**すると**感電**するおそれがあります。
- 風水害の被害にあった太陽光発電システムに**むやみに近づかず**に太陽光発電システムの**事業者や管理者へ連絡**してください。

(政府資料)

●今までに経験したことがないような巨大台風や大雨が予測されるときにはどうすればいいでしょうか。

**区内にとどまるのは危険です！**  
江東5区を出て、標高が高い地域や浸水のおそれがない地域へ避難（広域避難）しましょう。



どうする？  
**より安全な区外へ**  
その他の河川氾濫や土砂災害の危険のないところ

どうする？  
**各自で避難先を確保**

もし、**広域避難**できないときは…  
浸水のおそれがない**その他の地域へ**

ここにいては**ダメです**

(江戸川区資料)

# 更に詳しくは & 情報源リンク

全般： もう怒った…環境問題の研究者が小池都知事に「太陽光パネル義務化反対」請願を提出した理由

<https://gendai.media/articles/-/100106>

①人権： 人権尊重で太陽光義務化という東京都の無理難題

<https://agora-web.jp/archives/221002003740.html>

②経済： 東京都の「太陽光パネル義務付け」はこんなにヤバい！カネ持ちだけが得して、一般国民が負担する「カラクリ」

<https://gendai.media/articles/-/95936>

③防災： 東京都の太陽光パネルは大水害時に感電事故の懸念

<https://agora-web.jp/archives/220610233818.html>

参考： 東京都資料「太陽光パネル設置に関する Q & A」

[https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/solar\\_portal/faq.files/qa.pdf](https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/solar_portal/faq.files/qa.pdf)